

「マリリア市生薬生産計画」

2004年1月21日（水）サンパウロ州マリリア市において、同市の「生薬生産計画」に対する草の根無償資金協力の機材引渡式が開催されました。



式典で挨拶をする石田総領事

引渡式は、マリリア市ジョゼ・アベラルド・ギマラエス・カマリーニャ市長、同市保健局長、農務局長、ジョーゴ・ノムラ元連邦議員（元マリリア市議）、新宅義美マリリア日系文化体育協会会長ら市関係者や日系団体などから多数出席して盛大に実施されました。。



多数の式典出席者の皆さん

式典では、カマリーニャ市長、石田総領事ら出席者の挨拶、顕彰プレートの除幕式、供与機材へのODAシール貼付、施設・機材等の紹介などが行われました。



施設の顕彰プレート除幕式

○上記案件のプロフィール

案件名：「マリリア市生薬生産計画」

被供与団体：サンパウロ州マリリア市

契約署名日：2002年11月30日

供与限度額：US\$17,686

案件概要：マリリア市は、市民に対する医療サービス向上のための新たな取組みとして、同市農務局と地元の農村組合が共同で薬草を栽培し、農務局に設置される生薬製造所において、火傷、整腸、抗アレルギー、胃潰瘍、咳、発疹等に対する生薬を製造し、同市保健所において患者に無料で提供する生薬製造・供給システムの構築を計画しました。

本件協力は、このシステムの実施に当たって、生薬製造に必要な設備（殺菌釜、攪拌機、洗浄器、粉碎機、クリーム注入器、情報機器等）を購入する計画に対して行われました。

本件計画の実施によって、患者に対する薬の副作用の心配が軽減されるとともに、生薬の導入で軽減される市予算を他の病気に対する薬品の購入に充てることにより、保健所でさらに多様な症状の患者への対応が可能となるなど、地域の基礎医療機関としての保健所の機能向上が期待されます。



供与機材に ODA シールを貼るカマリーニャ市長と石田総領事